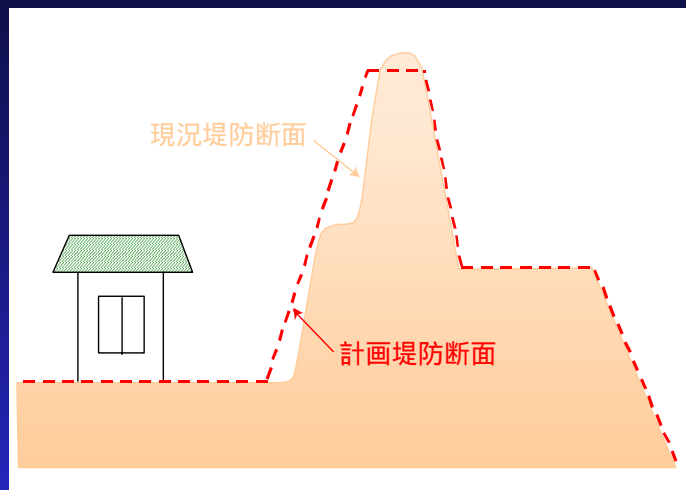


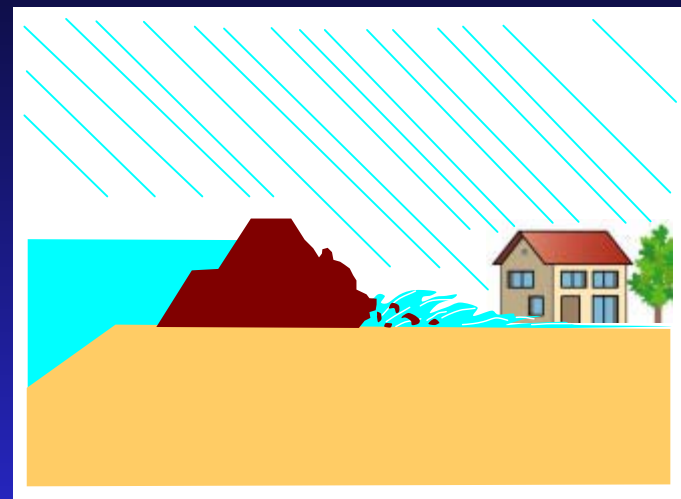
4 .堤防の信頼性の確保

質的対策が必要な堤防

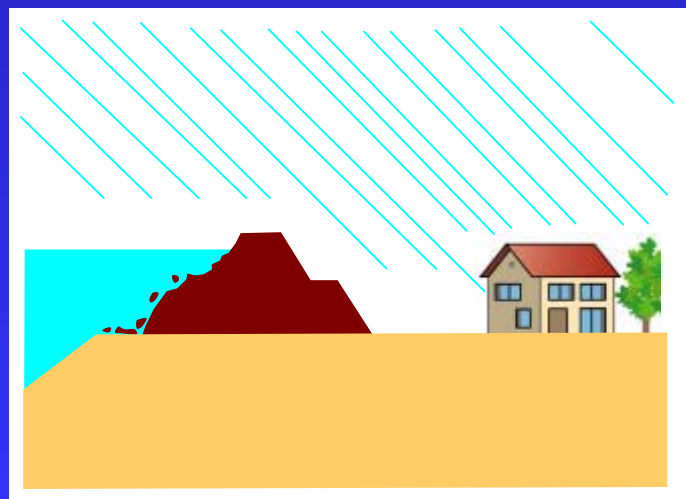
【断面不足】



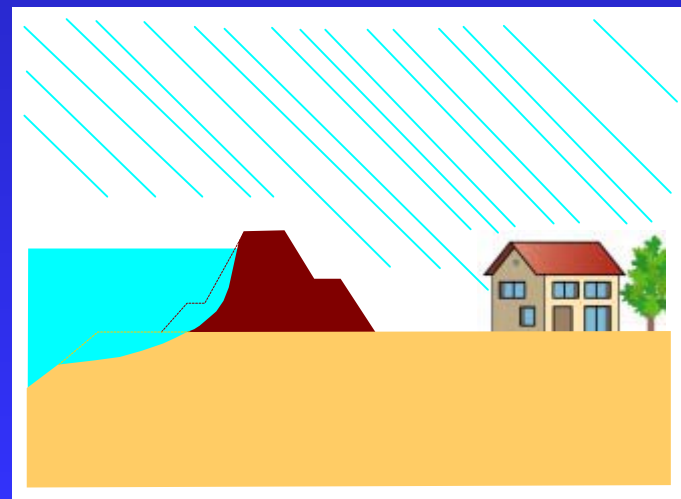
【漏水】



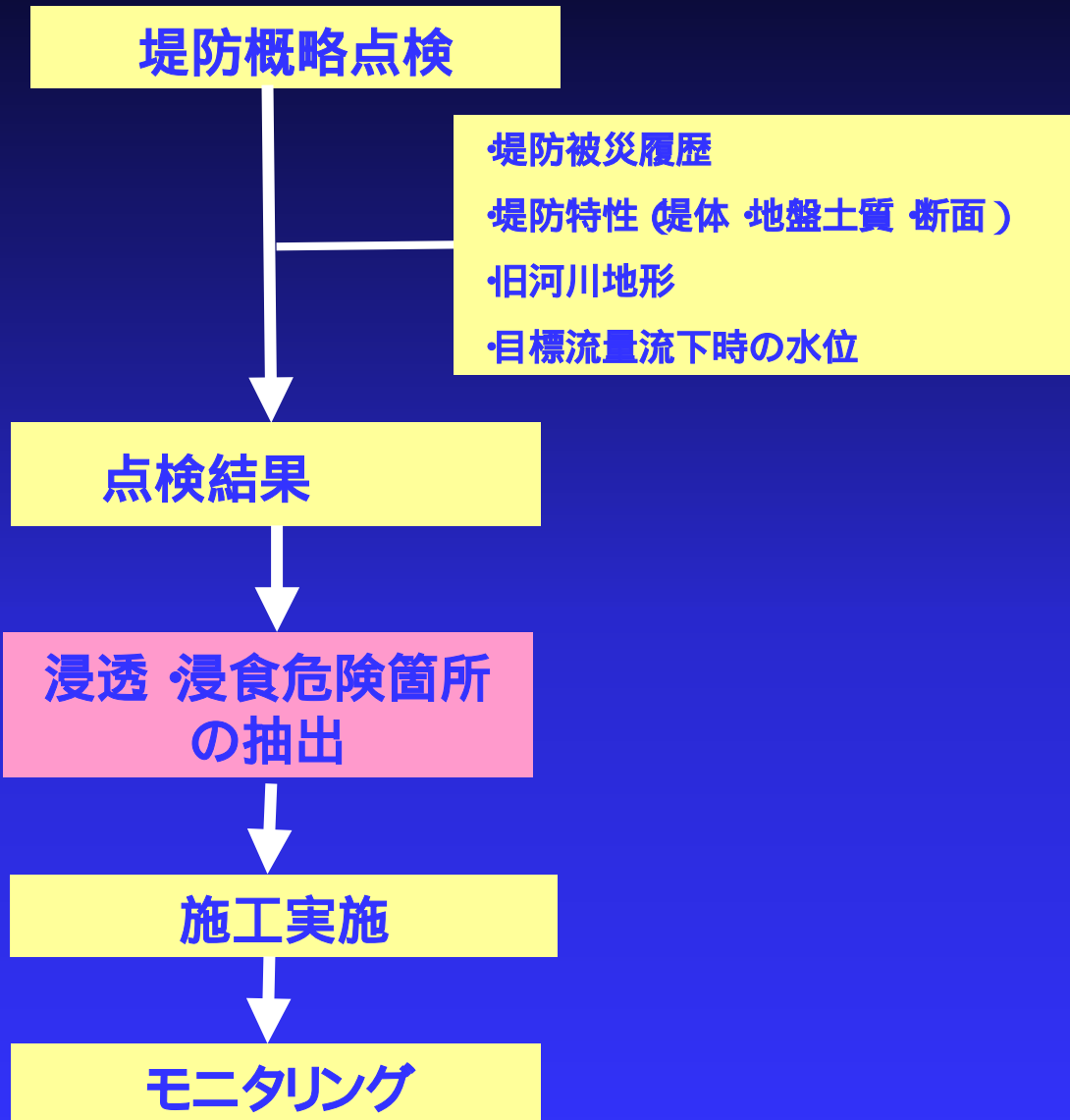
【法崩れ・すべり】



【水衝 洗掘】



堤防の信頼性の向上



堤防危険箇所の抽出 (1)

【土砂移動対策区間】

土砂移動対策区間として堤防等の質的対策が必要となる箇所は、以下のとおりである。但し、土砂移動対策区間については、今後、重点的に詳細な堤防調査を実施し、実施の適否及び対策方法等を検討するものとする。

位置	市町村	右岸	左岸
藤崎狭窄部	粉河町	29.5 ~ 30.7K	
	那賀町		30.3 ~ 31.7K
小田狭窄部	高野口町	45.5 ~ 45.7K	
	九度山町		44.9 ~ 45.7K
	橋本市	46.1 ~ 46.7K	46.1 ~ 46.3K 47.3 ~ 47.5K
橋本市域	橋本市	48.9 ~ 50.3K	49.2 ~ 50.3K
		延長 :3.4km	延長 :3.7km

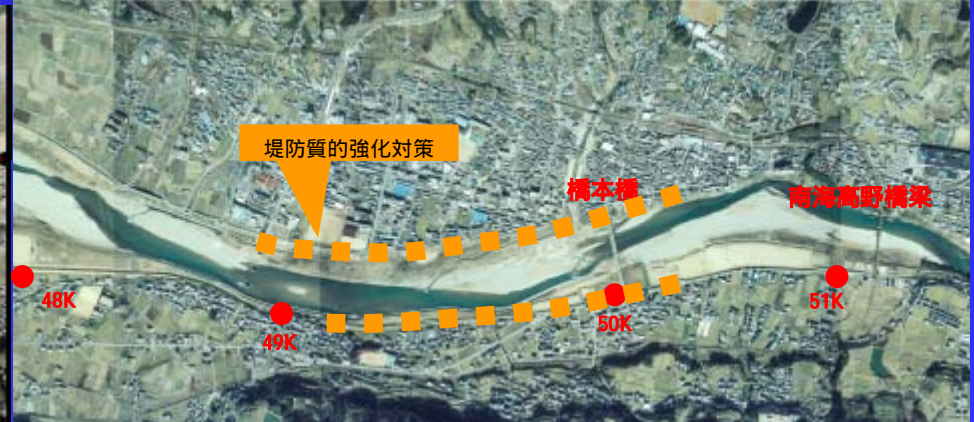
藤崎狭窄部



小田狭窄部



橋本市域



堤防危険箇所の抽出 (2)

堤防断面对策として、堤防等の質的対策が必要となる箇所は、以下のとおりである。

【堤防断面对策区間】

市町村	右岸	左岸
かつらぎ町	40.9 ~ 41.9K	
橋本市	50.0 ~ 50.1K	
五條市	60.7 ~ 61.4K	
	延長 :1.8km	-

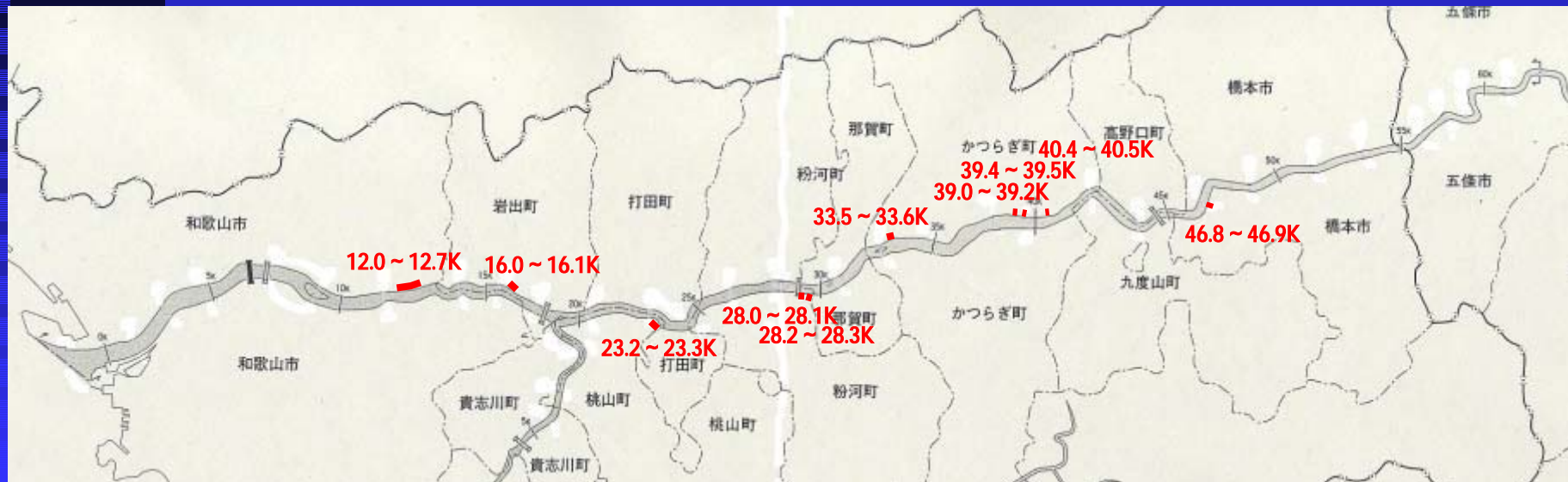


堤防危険箇所の抽出 (3)

法崩れすべり対策として、堤防等の質的対策が必要となる箇所は、以下のとおりである。

【法崩れすべり対策区間】

市町村	右岸	左岸
和歌山市	12.0 ~ 12.7K	
岩出町	16.0 ~ 16.1K	
桃山町		23.2 ~ 23.3K
粉河町		28.0 ~ 28.1K
		28.2 ~ 28.3K
かつらぎ町	33.5 ~ 33.6K	
	39.0 ~ 39.2K	
	39.4 ~ 39.5K	
	40.4 ~ 40.5K	
橋本市		46.8 ~ 46.9K
	延長 :1.3km	延長 :0.4km

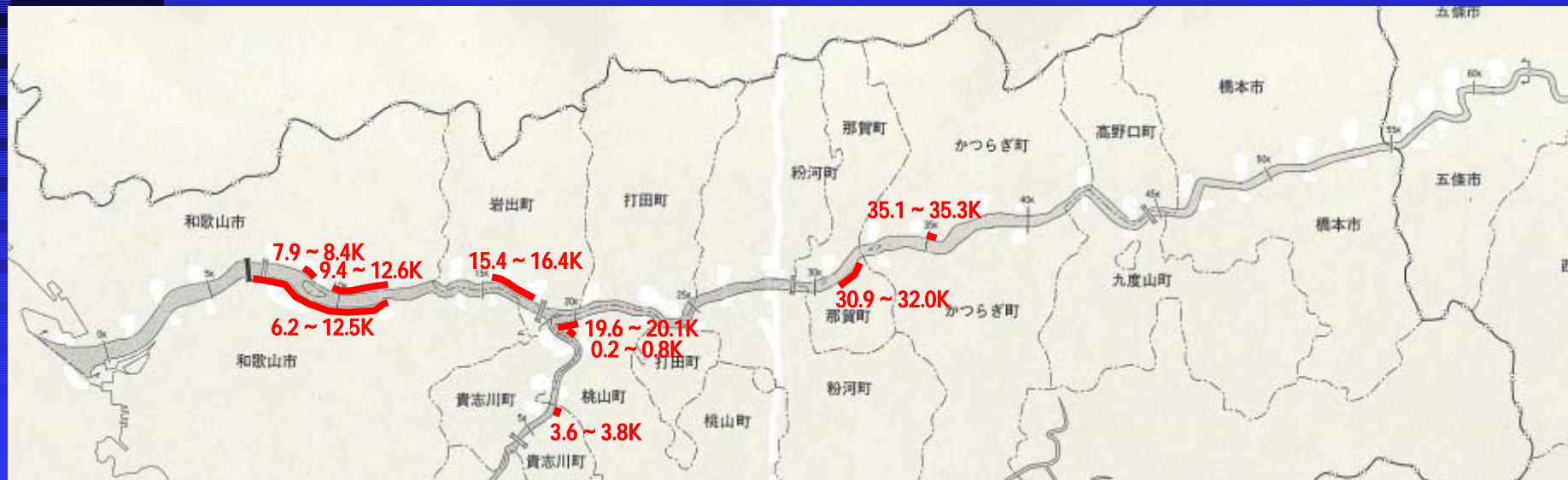


堤防危険箇所の抽出 (4)

漏水対策として、堤防等の質的対策が必要となる箇所は、以下のとおりである。

【漏水対策区間】

河川名	紀の川		貴志川	
	右岸	左岸	右岸	左岸
和歌山市	7.9 ~ 8.4K	6.2 ~ 12.5K		
	9.4 ~ 12.6K			
岩出町	15.4 ~ 16.4K			
桃山町		19.6 ~ 20.1K	0.2 ~ 0.8K	
貴志川町			3.6 ~ 3.8K	
那賀町		30.9 ~ 32.0K		
かつらぎ町	35.1 ~ 35.3K			
	延長 :4.9km	延長 :7.9km	延長 :0.8km	-

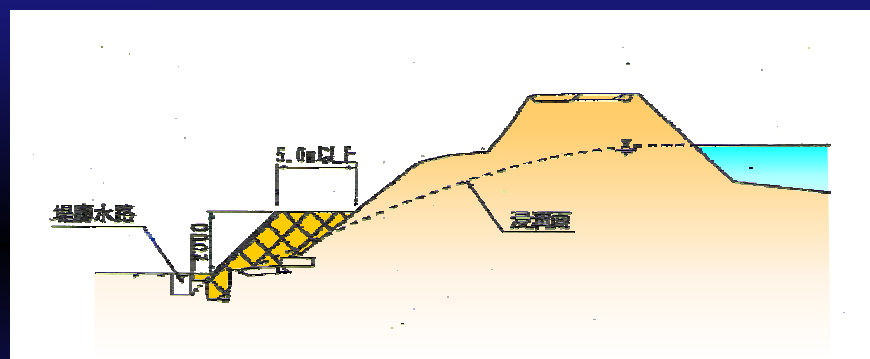


漏水対策の事例

漏水対策は、各区間における特性を把握し最適な工法を用いる必要がある。

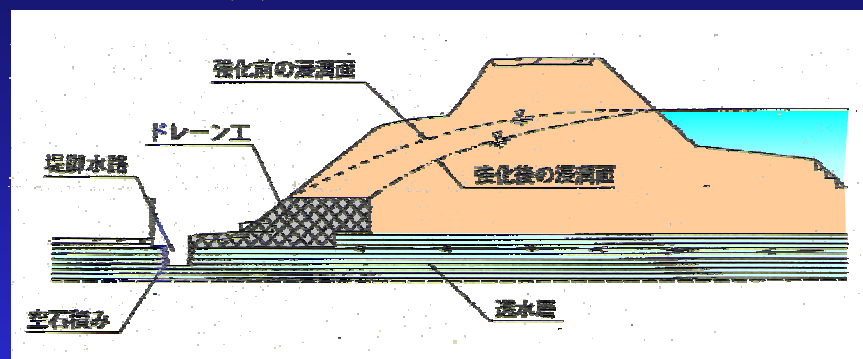
以下に主な漏水対策の工法を挙げる。

【断面拡大工法】



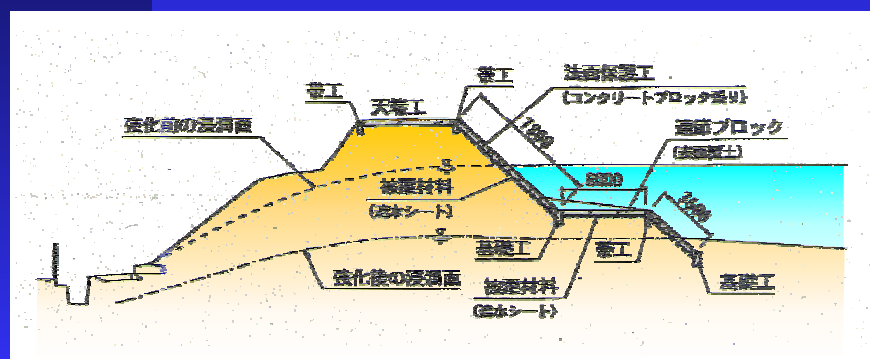
目的】堤防幅を広くし、湿潤面を堤防内に治める。

【ドレーン工法】



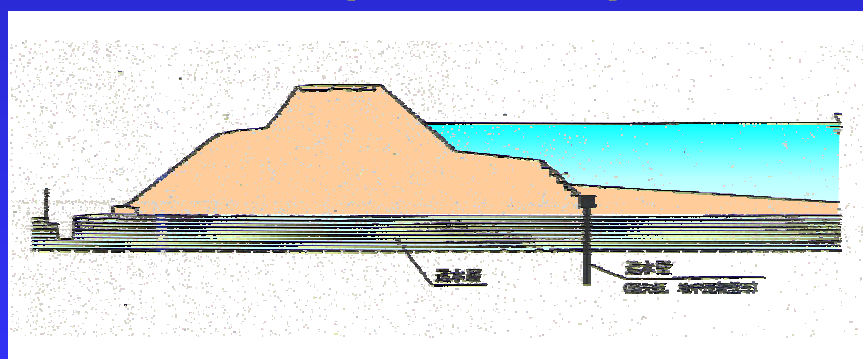
目的】排水を促すことにより湿潤面を下げる。

【法面被覆工法】



目的】川表側を遮水し、湿潤面を下げる。

【川表遮水工法】(地盤漏水対策)



目的】湿潤経路長を長くし、湿潤面を下げる。